

## 審議事項(5)資料

温 泉 法 に 基 づ く 掘 削 及 び  
動 力 装 置 の 許 可 に つ い て

大 気 水 質 保 全 課

## 山梨県環境保全審議会温泉部会の審議結果

(平成29年1月19日付け大水保第2065号諮問事項)

### 1 温泉部会の実施日時等

日 時 平成29年2月8日(水) 午前10時00分～

場 所 山梨県防災新館 410会議室

### 2 審議事項

(第1号議案) 富士吉田市上吉田字熊穴4565番1における  
学校法人昭和大学の土地の掘削について

(第2号議案) 都留市つる一丁目727番1における  
WAYS株式会社の動力の装置について

### 3 審議結果

(第1号議案)

申請のとおり土地の掘削を許可することが相当である。

(第2号議案)

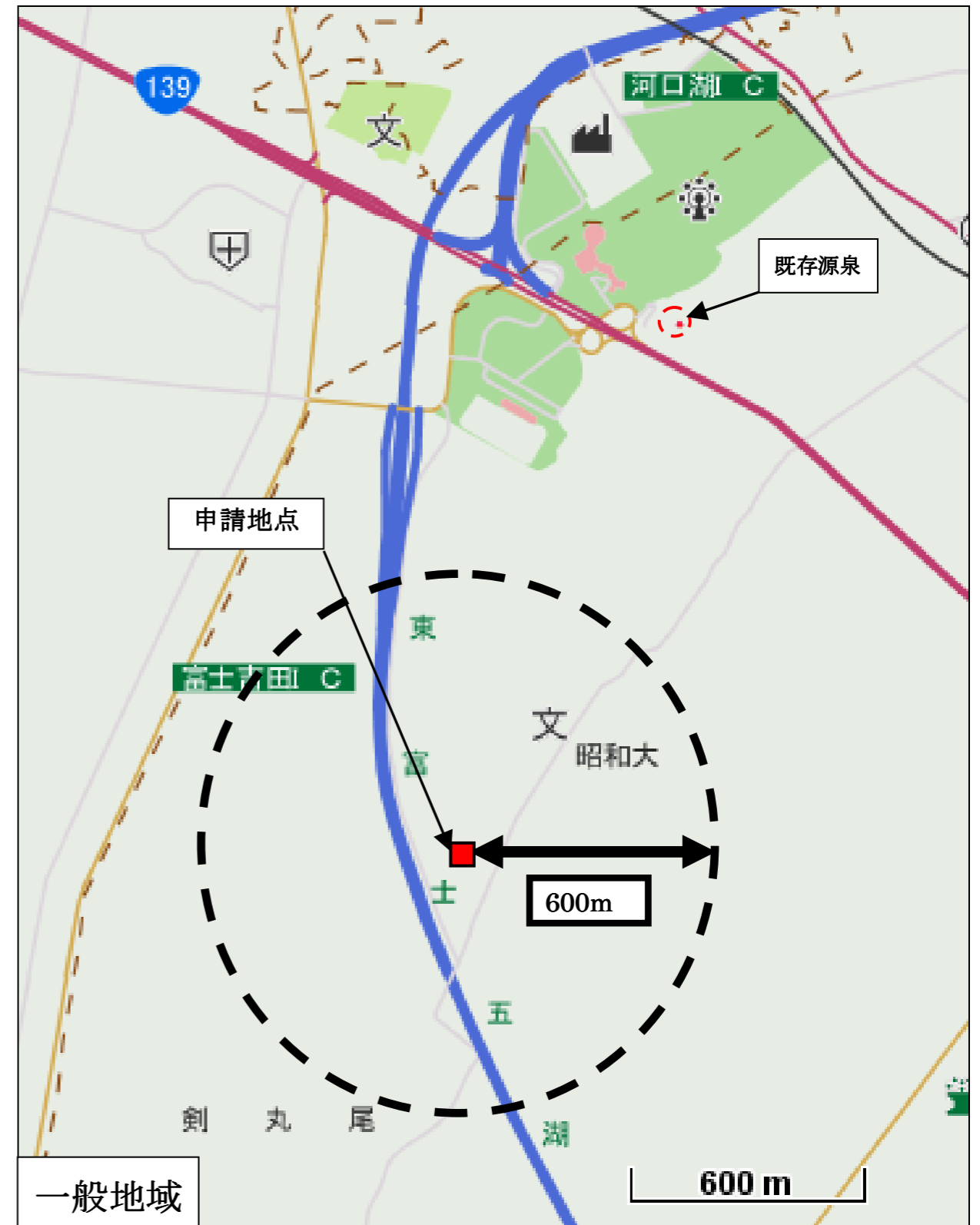
申請のとおり動力の装置を許可することが相当である。

第1号議案 学校法人昭和大学の新規掘削申請について

|        |  |   |      |            |
|--------|--|---|------|------------|
| 申請者    | 住所   | 東京都品川区旗の台1丁目5番8号  |      |            |
|        | 氏名   | 学校法人昭和大学  |      |            |
| 申請内容   | 目的   | 昭和大学（富士吉田キャンパス内）の温浴施設への給湯                                       |      |            |
|        | 利用計画   | 上記施設への給湯  |      |            |
|        | 申請地  | 富士吉田市上吉田字熊穴4565番1   |      |            |
|        | 地目等  | 山林  |      |            |
|        | 掘削深度   | 1,500m  |      |            |
|        | ゆう出路の口径  | 0～100m 250mm、100～500m 200mm、500～1,000m 150mm、1,000～1,500m 100mm |      |            |
|        | 工事方法   | ロータリー方式   |      |            |
|        | 着工予定   | 平成29年4月1日   | 完了予定 | 平成30年3月31日 |
| 近隣の状況等 | その他  |   |      |            |
|        | ①  | 申請地は一般地域である。  |      |            |
|        | ②  | 周辺源泉の状況<br>申請地周辺600m以内に既存源泉はない。<br>・北 約1,400mに民間の源泉（利用中）        |      |            |
|        | ③  | 申請地は、河口湖ICから南約2,000mに位置しており、申請地の地目は山林である。                       |      |            |
| ④      | 掘削に伴い発生する泥水は循環濾過利用し、最終的に、坑内汚水、各タンク内汚水及び汚泥については産業廃棄物として処理する。揚湯試験時の排水については水路に放流する。<br>また、利用開始後の温泉水については、隣地隣接の水路での排水を予定し、雑排水については、公共下水道への排水を予定。 |   |      |            |

## 申請地付近の見取り図

※ 周辺に既存源泉はない。（北東約1,400mに民間の源泉有り（利用中））



別紙様式

富 28 環政発第 200 号  
平成 29 年 1 月 12 日

山梨県富士・東部林務環境事務所長 殿

富士吉田市長 堀内 茂

温泉掘削許可申請に係る意見書

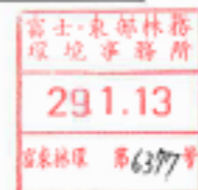
平成 28 年 12 月 20 日付けで照会のあった温泉掘削許可申請に係る意見は次のとおりです。

1 温泉掘削予定地及びその周辺（500m）における規制等及びその内容  
・富士吉田市側は特になし。

2 温泉掘削に伴う影響及び懸念される事項  
近隣には民家もなく、地形や地盤等を考慮の上適正な温泉の利用がなされれば、地域環境への支障は特にないと考えられる。但し、開発行為に関する事前協議を特にお願したい。  
富士吉田市域への地下水の影響が懸念されるので、障害等が発生した場合は、原因究明と対応を申請者が責任もって実施して頂きたい。

3 上記 1 及び 2 以外の市町村の意見及び理由（あれば）  
貴重な地下資源を利用するにあたって十分に認識し、地域貢献を計画していただきたい。

富士吉田市役所 産業観光部 環境政策課  
TEL: 22-1111 内線 474 担当: 小林

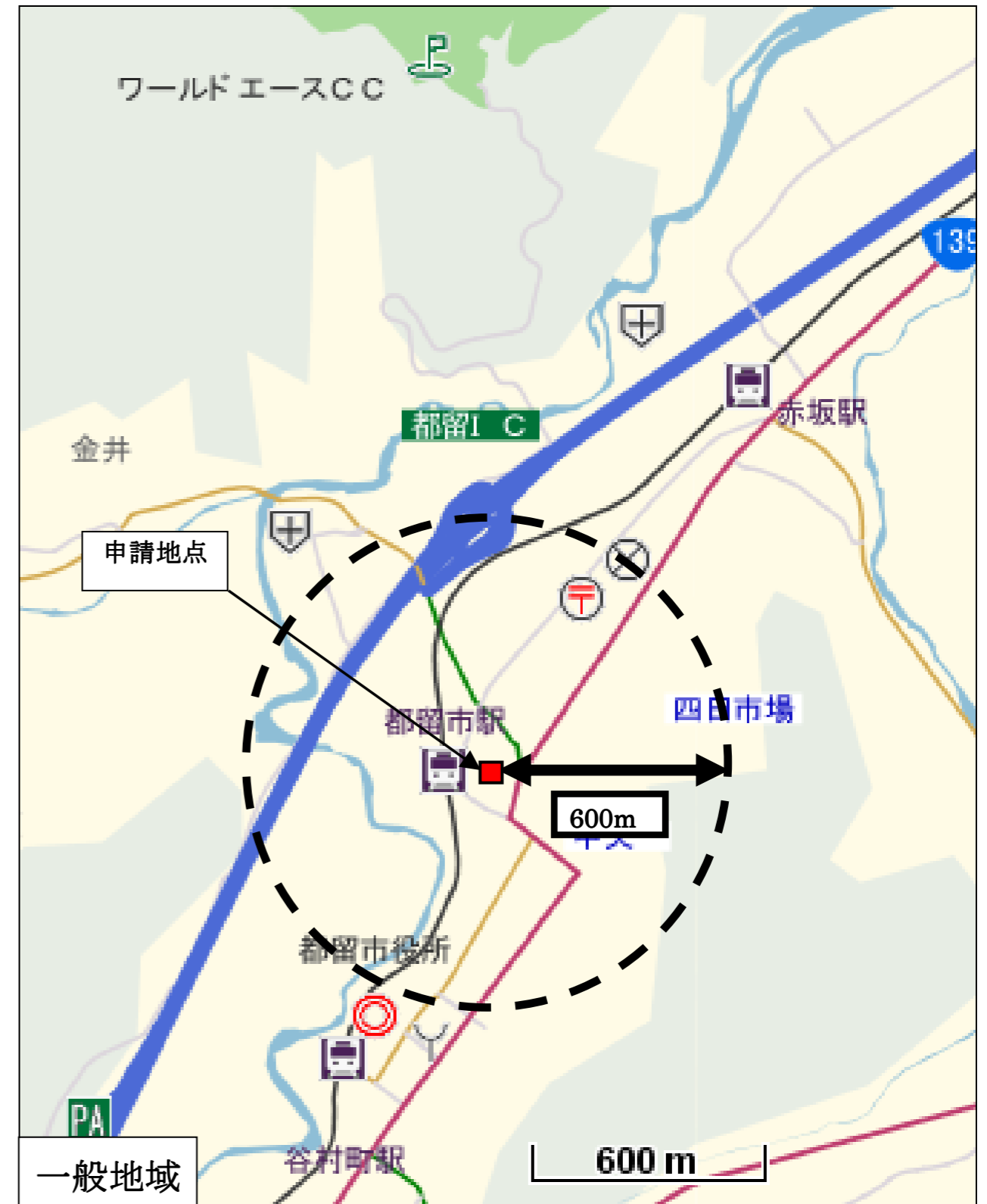


第2号議案 WAY S株式会社の動力装置申請について

|      |        |   |            |  |
|------|--------|---|------------|--|
| 申請者  | 住所     | 都留市鹿留1366   |            |  |
|      | 氏名     | WAYS株式会社  |            |  |
| 申請内容 | 目的     | 新設のホテル及び温浴施設への給湯  |            |  |
|      | 利用計画   | 上記施設での浴用に利用   |            |  |
|      | 申請地    | 都留市つる一丁目727番1   |            |  |
|      | 掘削許可等  | 許可年月日   | 平成27年8月24日 |  |
|      | 源泉の状況  | 自噴量   | 12ℓ/分      | 泉温 32.9℃：ナトリウム・カルシウム—硫酸塩泉（低張性アルカリ性低温泉） |
|      | 動力の種類  | 温泉用深井戸水中モーターポンプ   | 出力         | 13.0kW                                 |
|      | 揚湯量    | 200ℓ/分  | 揚程         | 135m                                   |
|      | 着工予定   | 平成29年4月15日  | 完了予定       | 平成29年5月15日                             |
|      | その他    | 参考機種：グランドフォスポンプ(株) SP17-24  |            |  |
|      | 近隣の状況等 | ① 申請地は一般地域である。<br>② 周辺600m以内に既存源泉はなし。<br>③ 平成28年11月1日に掘削が完了した。<br>④ 施設の温泉排水については公共用水域へ放流し、浴用施設雑排水については下水道に接続する。 |            |  |

## 申請地付近の見取り図

※ 周辺に既存源泉はない。(東約4,300mに公共の源泉有り(利用中))



別紙様式

都建収第1130号

平成29年1月19日

山梨県富士・東部林務環境事務所長 様

都留市長 堀内 富久



温泉(動力の装置)許可申請に係る意見書

平成29年1月6日付け富東林環第6169号で照会のあった温泉(動力の装置)許可申請に係る意見は次のとおりです。

- 1 温泉(動力の装置)予定地及びその周辺(500m)における規制等及びその内容
  - ・騒音規制法：特定施設 第3種区域
  - ・振動規制法：特定施設 第2種区域
- 2 温泉(動力の装置)に伴う影響及び懸念される事項  
特になし
- 3 上記1及び2以外の市町村の意見及び理由
  - ・平成28年12月27日付で都留市とWAYSリゾートホテル(株)で締結した協定書を遵守すること。

